

ふくいは楽しい！ふくいは安心！ふくいは元気！

広報ふくい

FUKUI CITY

2025

2/10

No.1652

“古い”は価値だ。
空き家は可能性だ。



「特集」

空き家を生かした、
イカした暮らし



LINE



HP



X



Facebook

「福井市空き家情報バンク」に登録された築72年の物件が購入され、新しくカフェとして活用されている事例。経年変化した建物に特有の味わいのある雰囲気、
「昭和レトロ」というカフェのコンセプトに生かされている。

空き家を生かした、イカした暮らし

年々増え続ける空き家が社会問題になる中、空き家を活用して新しい暮らしを始める人たちが増えています。今回の特集では、「空き家を生かした暮らしを楽しんでいる人」に焦点を当て、空き家の魅力と可能性を紹介します。空き家に対し、「古い」「汚い」「負の遺産」とマイナスイメージを持っているあなた、必見です。



Before

Before

カフェ
×
空き家

空き家が発想の原点に！

店内には地域の人から
寄附された雑貨も並ぶ

築72年の空き家を改修し、荒木別所町に令和6年8月にオープンした「古民家レトロカフェ mona」。店内には、レトロ（懐古）な家具や家電が並び、どこか懐かしい雰囲気を味わうことができます。店主の小川舞さんが、カフェの開業を夢見てさまざまな物件を探す中で、この空き家にたどり着きました。「実家を思い出す建物の雰囲気と駐車場が広いところにひかれ、即決した」と言います。

なんと、この空き家に発想を得てカフェのコンセ

プトが生まれたそうです。「昔からある建物を持つ歴史や雰囲気は唯一無二なので、存分に生かしたいと思った。古民家と昭和レトロの相性はぴったり。お気に入りの空間になった」と小川さんは満足そうに話します。

「空き家を選んだことで、新築などと比べ、初期費用が格段に抑えられたこともよかった。今後も、古いものが持つ良さを多くの人に伝えていきたい」と笑顔で話してくれました。

前所有者のコメント

実家が空き家となり、今後居住する見込みもないため、「福井市空き家情報バンク」に登録しました。今回、ご縁があって実家がカフェになりいつでも訪問できるため、本当に良かったです。祖父の代からの愛着のある家が生まれ変わり、末永く地域の皆さんに愛されることを心より願っています。

自分も以前、長年住んでいた家を手放したとき、次に住む人が見つかって、家が形として残るのがうれしかったのを覚えています。前の所有者さんが大切にしてくれた家を、これからも大切につないでいきます。



古民家レトロカフェ mona
店主 小川 舞さん

二地域居住
×
空き家

想定外の発見や楽しさに出会える！

市内北西部にある築70年以上の空き家を購入した佐藤正明さん（仮名）一家。購入の理由は、「2人のこどもが思い切り遊べる広い家が欲しかった」から。普段は石川県のマンションで生活し、週末は福井で過ごす、二地域居住を楽しんでいます。

「ずっと同じ場所で生活していると息が詰まるので、近隣自治体で中古物件を探していた」という佐藤さん夫婦。いろいろな自治体の物件を探す中で、「土地・建物ともに広い」と「管理が行き届い

た庭に魅了」され、この家に即決しました。

最初は、空き家に対し「朽ち果てている」イメージを持っていた正明さん。空き家情報バンクを見ると、「意外ときれいな空き家が多く驚いた」と言います。実際に住むと、「不要だと思っていた土間や納屋などがとても便利で、新しい発見だった。庭の柿の木や家庭菜園で育てた野菜の収穫の楽しみもある。予期せぬ発見や楽しさにあふれている」と充実した生活ぶりを話してくれました。

前所有者のコメント

両親が立て続けに介護施設に入所し、10年以上空き家の状態が続いていました。愛着のある家なので、壊したくないという思いがあり、毎週掃除するなど管理を続けていました。最後のチャンスと思い、福井市に相談したところ、引き継ぐ人が見つかり、すてきに使用していただいていた、とてもうれしいです。

キッチンや浴室の位置を変えるなど、自分たち好みに大胆な改修をしましたが、費用は比較的安く済みまし。ご近所さんにもよくしていただき、のびのび子育てができる福井での暮らしはとても楽しいです。



現所有者
佐藤 正明さん（仮名）



子育て世帯
×
空き家

こどもの成長に合わせて 家も進化させる！

空き家は、築年数が経った古い家ばかりではありません。少しの改修で快適に居住できる空き家もたくさんあります。

市内中心部にある築17年の一軒家に住む鈴木慎吾さん(仮名)一家。夫婦と子ども3人の5人暮らしです。それまでは、妻・美優さん(仮名)の実家で同居していましたが、家族が増え手狭になり、思い切って空き家を購入しました。決め手は「妻の実家から近い」ことと「庭が広い」こと。

「住む前から暮らしをイメージできるところが中古物件の良さ」だと話す慎吾さん。外装、庭、キッチン、2階のトイレの改修のみで、快適に生活できていると言います。

購入やリフォームの補助制度などもあり、金銭面でもメリットが多い空き家。「空き家を選んでよかった。同じ子育て世帯におすすめしたい」と笑顔で話してくれました。

こどもがいたずらで壁や床を傷つけても、大らかな気持ちでいられるのは、中古物件を選んだからだだと思います。新築だったら気が気じゃなかったかも。こどもの成長に合わせて、その時々最適な状態に改修していくのも今後の楽しみです。

改修したキッチン。補助制度に背中を押され改修を決意した



現所有者
鈴木 慎吾さん(仮名)

※個人情報保護のため、仮名を使用しています。

check

空き家を住まいの選択肢の一つに！

中古住宅の大きな魅力は、新築住宅に比べて初期費用を抑えられるところ。築年数が古くても、自分好みの間取りや内外装にリノベーションしたり、耐震性や断熱性を高める工事を行ったりすることで、新築に劣らない快適な暮らしを実現できます。

空き家の活用を検討する場合には、建物状況調査(インスペクション)の利用などにより建物の劣化や不具合の状況を十分確かめた上で、納得したものを購入してほしいです。



福井市空き家等利活用等検討会議
(左) 会長 辰野 光彦さん
(右) 副会長 西 和成さん

check

空き家を生かす！三つのポイント

思い入れのある家を手放すことにためらいがある、何をしてよいか分からない、などの理由から、つい空き家は放置されてしまいがちです。放置するうちに徐々に劣化し、価値が下がったり住むことができなくなったりする場合があります。現在空き家を所有している人は、次の三つのポイントを心がけ、適切な管理に努めましょう。

また、現在空き家を探す人は増えてきており、その希望条件はさまざまです。空き家として放置することなく本当に必要とする人につなぐため、まずは一歩踏み出ませんか。



住宅政策課 副主幹 伊坂

1 空き家の今後について 家族で話し合おう！

「自分たちで住む」「建物を売却する」「建物を解体して更地にする」などさまざまな方法があります。空き家を放置せず、今後について家族と話し合しましょう。

2 手入れをしておけば、 売れやすい！

定期的な換気や清掃、草刈りなど、適切な維持管理に努めましょう。自分で管理することが難しい場合は、空き家管理代行サービス事業者や市役所に相談しましょう。

3 近所の人たちとの 関係作りが大切！

空き家の管理不十分によるご近所トラブルを避けるためにも、自治会や近隣の人に、緊急連絡先や帰ってくる頻度などを伝えておきましょう。

check

福井市の空き家対策事業

福井市空き家情報バンク

市内の空き家（一戸建て中古住宅）を売りたい・貸したい人の物件情報を紹介しています。



福井市空き家使いたいバンク

市内の空き家（一戸建て中古住宅）を探している人の活用ニーズを紹介しています。



所有者
向け

支援制度（一例）

事業名	補助金額
空き家無料相談会	自己負担なし
空き家流通アドバイザー派遣事業	自己負担なし
空き家適正管理促進事業	上限 3 万 6000 円 / 年 × 2 年間 *
空き家家財処分支援事業	上限 5 万円 *
空き家リフォーム支援事業	上限 30 万円 *

* 各支援を受けるには、要件があります。詳しくは、ホームページをご覧ください。



活用者
向け

支援制度（一例）

事業名	補助金額
空き家診断支援事業	上限 3 万 5000 円 *
空き家取得支援事業	上限 90 万円 *
空き家リフォーム支援事業	上限 30 万円 *
空き家家賃支援事業	上限 2 万 5000 円 / 月 × 1 年間 *
多世帯近居中古住宅取得支援事業	上限 30 万円 *

今年度の募集を終了しているものもあるので、ご注意ください。

お待ちしております！



住宅政策課 空き家対策係

所有する空き家が活用されることは、地域の活性化にもつながります。空き家のことで知りたいこと、不安に思っていることがある人は、私たちにお気軽にご相談ください。一人一人の悩みに寄り添い、全力でサポートします！

問合せ 住宅政策課
TEL 20-5571 FAX 20-5573



今こそ一歩
踏み出さネ！

INFORMATION

- 本号に掲載している情報は、1/23 現在の情報です。
- 最新の情報、詳しい情報は、ホームページをご覧ください。
- 料金の記載のないものは無料です。
- 申込欄には、①申込期間、②申込手段、③申込時に必要な情報や書類、を記載しています。

申込の記載のないものは申込不要です。申込欄③に「共通事項」と記載されているものは、以下をお知らせください。

共通事項

行事名、住所、氏名（よみがな）、年齢、電話番号

お知らせ

PM2.5 に注意しましょう

冬から春にかけて、大気中に浮遊する微小粒子状物質（PM2.5）の濃度が上昇する傾向にあります。

PM2.5 の注意喚起が出されたら、次のことに注意しましょう。

- ・不要不急の外出や、屋外での長時間の激しい運動は控える
- ・換気や窓の開閉を最小限にする
- ・特に、呼吸器系や循環器系に疾患のある人や、子どもや高齢者は、体調に応じて慎重に行動する

※注意喚起は、市内の屋外スピーカーや市のホームページなどで行います。

問合せ 環境廃棄物対策課

TEL 20-5398

FAX 20-5675



臨時休館

愛宕坂茶道美術館

2/26 (水)

《展示替えのため》

TEL・FAX 33-3933

バイク・軽自動車の廃車や名義変更の届出

軽自動車税（種別割）は、4/1 現在の所有者または使用者に課税されます。

次の場合は、3 月末までに廃車や名義変更の届け出をしてください。

- ・他の人に譲ったり、廃棄処分したりした
- ・市外への転出や結婚などにより、登録の内容に変更があった
- ・所有者または使用者が死亡した
- ・盗難などで車両が手元にない

車種	問合せ
原動機付自転車 (125cc 以下) 小型特殊自動車	市民税課 TEL 20-5306 FAX 20-5748
軽自動車 (三・四輪)	軽自動車検査協会 福井事務所（浅水町） TEL 050-3816-1774
二輪の軽自動車 (126 ～ 250cc) 二輪の小型自動車 (250cc 超)	中部運輸局 福井運輸支局（西谷 1 丁目） TEL 050-5540-2057 ※音声案内に従って「037」を押してください。



市民税課



軽自動車検査協会
福井事務所



中部運輸局
福井運輸支局

「住まいのエンディングノート」配布中

住まいを引き継ぐ人へのメッセージなどを記入する「住まいのエンディングノート」を配布しています。

家族で住まいの将来について話し合うきっかけとして活用してください。

問合せ・ところ 住宅政策課

TEL 20-5571

FAX 20-5573



臨時休館

養浩館庭園

2/20 (木)、26 (水)～ 28 (金)

《工事のため》

※工事の進捗により、期間が変更になる場合があります。

文化振興課

TEL 20-5367 FAX 20-5670

募集



庁用封筒 広告主募集

市民や企業、各種団体などへの連絡やお知らせに使用する、封筒の裏面に掲載する広告を募集します。

種類	角形 2 号	長形 3 号	長形 40 号
大きさ	縦 50mm × 横 90mm		
募集枠	4 枠	3 枠	2 枠
製作数 (予定)	9 万枚	15 万枚	10 万枚
掲載料	0.6 円以上／枠（税別） × 製作数		

使用時期 7 月～令和 8 年 6 月ごろ

申込 ①3/14(金)まで（必着）②窓口、郵送
③申請書など

※申請書はホームページからダウンロードすることができます。

募集要件など、詳しくはホームページをご覧ください。

問合せ・申込先 〒910-8511

福井市役所 施設活用推進課（本館 4 階）

TEL 20-5275

FAX 20-5778



『広報ふくい』の表紙写真を募集します！

今年 4 月に入園・入学・入社など新生活が始まる人の笑顔を撮った写真を募集します。採用の場合は、『広報ふくい』4 月号の表紙に掲載します。応募者全員に、表紙風に加工した画像データを差し上げます。

募集内容

- ・入園、入学、入社などを心待ちにしている様子が伝わるもの
- ・新生活への期待感などが伝わるもの

応募要件

- ・市内に住む、今年 4 月に入園、入学、入社予定の人が写っている
- ・写真は縦位置で撮影し、写真の上部に広報紙のロゴが入るように、5 分の 1 程度のスペースをとる
- ・写真は 3MB 以上で 7MB 以内の JPEG データ など

応募

- ①2/28(金)まで（選考）
 - ②ホームページ ③写真データ
- ※応募要件など、詳しくはホームページをご覧ください。

問合せ・応募先

広報プロモーション課

TEL 20-5257

FAX 20-5438



掲載イメージ



市民の皆さんの意見を募集します

外国人市民の増加に対応し、多文化共生のまちづくりを進めるため、「福井市多文化共生推進プラン（第 4 次）」を策定します。

この素案について、市民の皆さんから意見を募集します。

募集期間 2/3 (月)～ 25 (水)

提出 窓口、郵送、FAX、E メール

資料の閲覧場所（募集期間中） 窓口、

文書法制課（市役所本館 3 階）、市役所

本館 1 階総合案内、市立図書館、みどり

図書館、桜木図書館、美山・越廼・清

水連絡所

※市ホームページ「福井市パブリックコ

メント（意見募集）制度」でも閲覧・提

出できます。

問合せ・提出先 〒910-0858

福井市手寄 1 丁目 4-1

福井市役所 国際室（アオッサ 5 階）

TEL 20-5300 FAX 20-5670

✉ kokusai@city.fukui.lg.jp



イベント

スロベニア交流推進イベント

とき 3/8(土) 13:15～15:30
ところ 福井県国際交流会館
内容 クラン市をはじめスロベニア共和国の魅力を体感できるイベントです。
・ヒナタカコさんミニライブ&トーク
・クラン市バーチャルツアー
・福井市少年少女合唱団発表
・ワークショップでオリジナル缶バッジを作ろう、クラン市へメッセージを伝えよう
・クラン市、リュブリャナ市の写真展
※参加者には、スロベニアグルメをプレゼントします。詳しくは、ホームページをご覧ください。
問合せ 総合政策課
TEL 20-5283
FAX 20-5768



悩みごと総合相談会

とき 3/8(土) 13:30～16:30
(1人35分まで)
ところ 保健所
内容 次の専門家による対面またはオンラインでの個別相談
・臨床心理士（心の健康）
・弁護士（法律）
・就労支援相談員（就労）
・障がい者基幹相談支援センター相談員（障がい福祉）
・ケアマネジャー（介護）
・生活困窮者自立支援相談員（困窮）
・依存症相談員（依存症）
・グリーフケア相談員（死別・喪失）
・保健師（健康）

※複数の専門家に相談できます。
定員 各専門家につき4人まで(先着順)
申込 ①2/17(月)から ②電話
問合せ・申込先 地域保健課
TEL 33-5185
FAX 33-5473



越前和紙で桜の花をつくるワークショップ

とき 3/22(土) 10:00～10:40、11:00～11:40、13:00～13:40、14:00～14:40、15:00～15:40
ところ 観光交流センター
内容 3月の北陸新幹線福井開業1周年を祝い、福井を訪れる人たちを迎えるため、越前和紙で桜の花を作ります。※制作した桜の花は、福井駅周辺に展示されます。
定員 各回15人（先着順）
申込 ①2/17(月)から ②ホームページ ③共通事項、希望回
※1申し込みにつき4人までです。
問合せ・申込先 広報プロモーション課
TEL 20-5257
FAX 20-5438



こころの講演会

とき 3/15(土) 10:00～11:40
ところ フェニックス・プラザ 小ホール
対象 こころのセルフケアに興味がある人
内容 心の病気を予防し、心も体も元気に過ごす方法を学びます。
・臨床心理士岡本克己氏による「日常にとりいれるマインドフルネス」と題した講演会
・健康運動指導士漆崎由美氏によるリラクゼーション教室
定員 60人程度（先着順）
持ち物 ヨガマットまたはバスタオル
申込 ①2/15(土)から ②Eメール、ホームページ、電話、FAX、③共通事項
問合せ・申込先 障がい福祉課
TEL 20-5435
FAX 20-5407
✉ sfukusi@city.fukui.lg.jp



下水道受益者負担金の納入
第4期の納期限は
2/28(金)です。
問合せ 上下水道サービス課
TEL 20-5632 FAX 20-5637

手話奉仕員養成講座（入門・基礎課程）

とき 4/9～令和8年3/11の毎週水曜日 19:00～20:40〈全46回〉
ところ 市立図書館
対象 市内に住むか、通勤・通学する15歳以上
内容 日常会話程度の手話技術を習得した手話奉仕員を養成する講座
定員 20人（抽選）
受講料・テキスト代4290円
・手話動画視聴システム利用料1760円（1年間）
※それぞれ振込手数料が別途必要です。
申込 ①2/28(金)まで（必着）②往復はがき、Eメール ③共通事項、職業、講座名（入門・基礎課程）
問合せ・申込先 〒910-8511 福井市役所 障がい福祉課
TEL 20-5435
FAX 20-5407
✉ sfukusi@city.fukui.lg.jp



手話ミニ講座

とき 3/15(土) 13:30～15:30
ところ フェニックス・プラザ 301号室
対象 市内に住むか、通勤・通学する小学生以上（小学生は保護者同伴）
内容 「聞こえないこと」について考え、自己紹介やあいさつなど入門レベルの簡単な手話を学ぶ講座です。
定員 20人（抽選）
申込 ①2/28(金)まで ②電話、FAX、Eメール
問合せ・申込先 障がい福祉課
TEL 20-5435
FAX 20-5407
✉ sfukusi@city.fukui.lg.jp



行政書士無料相談

とき 2/21(金) 10:00～16:00
ところ 市役所本館1階 市民ホール
内容 遺言、相続、売買契約、農地、会社設立、建設、出入国、風俗営業など、官公署に対する許認可申請手続きに関する疑問に答えます。
問合せ 福井県行政書士会
TEL 27-7165
FAX 26-6203



大人の飼育体験

とき 3/8(土) 8:00～11:30、13:30～17:00
ところ 足羽山公園遊園地
対象 高校生以上
内容 動物が好き、飼育員を目指している、飼育員になりたかった、そんな大人の人向けの飼育体験です。
定員 各回10人（抽選）
料金 1000円
内容 動物舎の清掃、餌の準備、バックヤード見学 など
申込 ①2/16(日)まで ②Eメール ③共通事項、希望回（午前または午後）
問合せ・申込先 足羽山公園事務所
TEL 34-1680
FAX 43-1434
✉ zoo@city.fukui.lg.jp



フレイルチェック

とき 3/3(月) 13:30～15:30
※受付は13:15からです。
ところ 健康管理センター
対象 65歳以上
内容 問診、体力測定、フレイルトレーナー細川昌樹氏による健康に過ごすためのアドバイスをを行います。
※動きやすく、はだしになれる服装で参加してください。必要な人は上履きを持参してください。
定員 15人（先着順）
申込 ①2/17(月)から ②電話、FAX ③共通事項
問合せ・申込先 地域包括ケア推進課
TEL 20-5400
FAX 20-5426



ハピリン Labo 演劇をやってみよう！

とき 3/25(火) 19:00～21:30
ところ ハピリンホール(ハピリン3階)
対象 中学生以上
内容 演出家の中埜コウシ氏と、劇作家の嵯唯幸氏とともに、短いテキストを使って演技にチャレンジします。
※動きやすい服装で参加してください。
定員 20人（先着順）
持ち物 筆記用具
申込 ①2/15(土)から ②Eメール ③共通事項、当日連絡が取れる携帯電話番号、中学・高校生は学校名、学年、保護者氏名と電話番号
問合せ・申込先 にぎわい交流施設
TEL 20-2901
FAX 20-2071
✉ infoin@nigiwai.ftmo.co.jp



養浩館庭園の池を清掃します

池の清掃中は水が少なくなるため、普段は見ることのできない池の底を見学することができます。期間中は入園無料です。
とき 2/25(火)～3/4(火)
※天候により、清掃期間が変更になる場合があります。
じかん 9:00～17:00
※3/1(土)からは19:00に閉園します。入園は閉園の30分前までです。
ところ 養浩館庭園
問合せ 文化振興課
TEL 20-5367
FAX 20-5670



ジャズライブ白井淳夫とオールドフレンズ

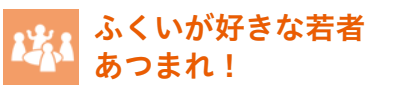
とき 3/20(木祝) 17:00～19:00
ところ ハピリンホール(ハピリン3階)
内容 ジャズライブ 白井淳夫とold friends— 魅惑のSextet —と題して、県を代表するアルトサックス奏者の白井淳夫氏、歌うジャズピアニスト高浜和英氏、日本を代表するビッグバンド「ゲイスターズ」でも活躍したトランペッター鈴木まさあき氏をゲストに、楽しくスペシャルな生演奏をお届けします。
定員 200人程度（先着順）
料金【前売り券】3000円
【当日券】3500円
※高校生以下は、学生証を当日会場で提示することで1000円返金します。チケットの購入方法など、詳しくはホームページをご覧ください。
問合せ にぎわい交流施設
TEL 20-2901
FAX 20-2071



電子書籍版で「広報ふくい」をもっと手軽で便利に

- ・読みやすい文字で拡大表示
- ・英語、中国語など、9言語に翻訳
- ・音声で読み上げ（日本語＋8言語に対応）
- ・最新号をプッシュ通知でお知らせ





ふくいが好きな若者 あつまれ！

とき 3/9(日) 13:30～16:00
対象 ボランティア活動に関心のある中学生～おおむね30歳
※18歳未満は、保護者の同意が必要です。
内容 福井の地域活性化につながるボランティアを楽しむ方法について、高校生が主体となり活動している団体「ふくいスマイル SMILE アクティ部」と一緒に考える講座です。
定員 30人（先着順）
申込 ①2/16(日)から ②ホームページ ③共通事項
問合せ・ところ・申込先 総合ボランティアセンター（ハピリン4階）
TEL 20-5107
FAX 20-5168



担い手不足を考える！ 活動活性化セミナー

とき 3/2(日) 10:00～12:00
対象 地域で活動している、または地域での活動に関心がある人
内容 市民活動団体やボランティアグループなどの活動に関わってくれる人を増やすため、現在の活動にどのように人を巻き込むのか、そのヒントを学びます。
定員 30人（抽選）
申込 ①2/20(木) 17:00 まで ②ホームページ ③共通事項
問合せ・ところ・申込先 総合ボランティアセンター（ハピリン4階）
TEL 20-5107
FAX 20-5168



館蔵品ギャラリー 女性と刀

とき 3/1(土)～4/20(日)
9:00～19:00
※入館は18:30までです。
内容 越前松平家の女性が用いたと伝わる刀剣をもとに、女性と刀剣の関わりについて紹介します。
観覧料 一般220円
※中学生以下、70歳以上、障がい者とその付添人は無料です。
問合せ・ところ 郷土歴史博物館
TEL 21-0489
FAX 21-1489



県内最大級の合同企業 説明会「福井の合説」

とき 3/1(土) 10:30～17:00
ところ サンドーム福井（越前市）
※ハピラインふくい福井駅、福井市内の各大学から会場までの無料バスを運行します。
対象 令和8年3月卒業予定の大学生
※対象学年以外や既卒の人も参加できます。詳しくは、ホームページをご覧ください。
内容 県内企業220社による就職合同企業説明会
申込 ①随時 ②ホームページ ③住所、氏名、電話番号、Eメールアドレス、大学名、学部、学年など
問合せ・申込先 福井県定住交流課
TEL 20-0638
FAX 20-0513



おいしいコーヒーに まつわる環境の話

とき 3/1(土) 10:00～11:30
ところ アオッサ6階 調理実習室
対象 福井市に住むか、通勤・通学する小学生以上
※小学生は保護者同伴です。
内容 世界的企業スターバックスコーヒージャパン(株)の社員から、身近な飲み物であるコーヒーが抱える環境問題を学び、温暖化の問題を意識するきっかけとする講座です。
定員 15人（抽選）
参加費 1500円（コーヒーテイスティング付き）
申込 ①2/19(木)まで ②電話、ホームページ
問合せ・申込先 福井市環境推進会議（環境政策課内）
TEL 20-5609
FAX 20-5754



経験ゼロからの 起業×承継セミナー

福井県事業承継・引継ぎ支援センターと連携して、女性のための事業承継セミナーを開催します。
とき 2/18(火) 14:30～15:30
ところ 福井商工会議所ビル 国際ホール（西木田2丁目）
※オンラインでも受講できます。
対象 事業承継に関心のある経営者・起業、独立を考えている人 など
内容 どちらきみならい岩根真奈美氏による「看護師からどちらき職人へ転身！私の人生を変えた味」と題した講演会です。
申込 ①2/17(月)まで ②電話、FAX、ホームページ ③共通事項
問合せ・申込先 福井県事業承継・引継ぎ支援センター
TEL 33-8279
FAX 33-8286



**納期限は
2/28(金)です**
固定資産税 4期
国民健康保険税、介護保険料、後期高齢者医療保険料 8期
納税は便利な口座振替で



子どもアトリエ 猫のお皿

とき 3/9(日) 14:00～16:00
対象 小学1年生以上
※3年生以下は保護者同伴です。
定員 25人（抽選）
参加費 1500円
申込 ①2/27(木)まで（必着）②ホームページ、往復はがき ③共通事項、学校名、学年
問合せ・ところ・申込先 〒918-8112 福井市下馬3丁目1111 市美術館
TEL 33-2990
FAX 33-3114



三世代合同のつどい

とき 3/2(日) 13:00～16:00
ところ フェニックス・プラザ2階 小ホール
内容 地域の団体による活動発表・アトラクション・お楽しみ抽選会 など
問合せ 地域包括ケア推進課
TEL 20-5400
FAX 20-5426



ぱちぱちほくほく♪ たき火大会

とき 3/16(日) 13:00～16:00
対象 4歳以上の子とその保護者
内容 「遊ぶ・作る・食べる」たき火大会を開催します。
・焼きおにぎり、マシュマロスモア作り・たき火、火おこし、丸太切りなどのクラフト体験
定員 25組程度（抽選）
参加費 800円（保険・豚汁付き）
申込 ①3/3(月)まで ②ホームページ
問合せ・ところ・申込先 少年自然の家
TEL 41-3660
FAX 41-3661



小学生ソフトテニス 教室

とき 4/19～11/29の土曜日
9:00～11:00〈全20回〉
ところ 西公園テニスコート ほか
対象 市内に住む新小学1～4年生
定員 40人（抽選）
参加費 6000円（保険料含む）
申込 ①3/22(土)まで（必着）②はがき、ホームページ ③共通事項、性別、学校名、4月からの学年、保護者の氏名
問合せ・申込先 〒910-0018 福井市田原2丁目16-17 福井市ソフトテニス連盟 内田清美宛
TEL 090-9762-1400
FAX 20-5746



講演会「熊谷太三郎市 長と福井の戦後復興」

とき 3/9(日) 14:00～15:00
※受付は13:30からです。
ところ 郷土歴史博物館
対象 中学生以上
内容 震災後、「災を転じて福と為す」をスローガンに、市長として福井市の復興にまい進した熊谷太三郎氏について、郷土歴史博物館学芸員が講演します。
定員 60人（先着順・会場受付）
問合せ 文書法制課
TEL 20-5699
FAX 20-5759



歴史散歩「雪の花」 ゆかりの福井を歩く

とき 3/16(日) 9:30～11:30
ところ 旧浜町、除痘館跡、養浩館庭園
対象 中学生以上
定員 15人（先着順）
参加費 100円（保険料）
申込 ①2/17(月) 9:00 から ②電話 ③共通事項
問合せ・申込先 歴史のみえるまちづくり協会
TEL・FAX 35-0855



手話通訳者・要約筆記 者を派遣します

市が主催する行事へ手話通訳者・要約筆記者の派遣を希望する人は、各行事の担当課または障がい福祉課へ連絡してください。
問合せ 障がい福祉課
TEL 20-5435 FAX 20-5407

防災気象情報メールに 登録しましょう

避難指示などの避難情報や注意報・警報などの気象情報を、携帯電話やスマートフォンなどにお知らせします。
※通信料がかかります。



有料広告欄

ニチイの医療事務講座/
受講料
20%OFF
※キャンペーン※

通学コース
51,200円
通信コース
38,280円

さらに、ニチイに就職すると
受講料最大3万円キャッシュバック! ※条件あり

期 間
2025年
3月20日まで
※通学コースは
1～3月開講クラス対象

詳しくは下記まで、お気軽にお問い合わせください!

ニチイ福井校 ☎0120-780-945
(平日 9:00～17:15) [資料請求番号:0000]
住所 〒910-0005 福井県福井市大手3-1-1 システム大手ビル6F
上記営業時間外はこちらまで ☎0120-555-212 (8:00～20:00/年中無休)

予約不要 医療事務講座無料体験説明会日程
ご都合のいい時間にお気軽にお立ち寄りください。

福井教室	2/22(日) 10:00～12:00 2/27(金) 13:30～15:00 3/ 8(日) 10:00～12:00 3/12(木) 13:30～15:00 3/16(日) 10:00～12:00
------	---

ご都合の合わない方は…
個別相談(予約制)も受付中!

ニチイでは、皆様安心してご来校いただくために、感染症対策を実施しています。

まなびネット 検索

広告内容を福井市が推奨するものではありません。
広告申込先 日勝アド・エージェンシー (TEL 21-0081)

共通事項 行事名、住所、氏名(よみがな)、年齢、電話番号

広報ふくい 2025.2.10 11



ちいさな子のための はじめての音楽会

とき 3/8(土) 10:30～11:00、
11:30～12:00

対象 0歳から小学3年生までの子と
その保護者

内容 新海華子氏のソプラノの歌声と松
浦智美氏のピアノの生演奏の楽しさをお
届けします。

定員 各回20組(先着順)(1組4人
まで)

申込 ①2/15(土)10:00から
②ホームページ

問合せ・ところ・申込先 みどり図書館
TEL 34-8859
FAX 34-8499



みどり寄席一春の会— 笑う門には福来る

とき 3/16(日) 14:00～

対象 中学生以上

内容 あおいていしんげつ
葵亭真月氏など県内外で活躍する
落語家による落語会です。

定員 70人(先着順)

申込 ①3/3(月)10:00から ②窓口、
電話 ③共通事項

問合せ・ところ・申込先 みどり図書館
TEL 34-8859
FAX 34-8499



おはなし会

とき 2/22(土) 11:00～11:30

対象 5歳～小学生

内容 ろうそくに火をともし、日本と
世界の昔話や物語を語ります。

問合せ・ところ 市立図書館

TEL 20-5000
FAX 20-5002



1/1の人口と世帯

人口 25万4021人
(前月比-199)

世帯 10万8623世帯
(前月比-13)



福いいヌ！の耳がなが～いのは、皆さん
の意見や声にしっかり耳を傾けるため。
アンケートを行い、今後の広報紙作りに
生かします！
※回答者の中から抽選でプレゼントを差し上げ
ます。

アンケート

- ① 特集(2～5ページ)で最も印象に残ったこと
- ② 広報紙で取り上げてほしい企画・内容
- ③ 広報紙への感想・意見

回答方法

【ホームページ】右の二次元コードから回答する。▶▶▶



【郵送・窓口】氏名、住所、年齢、電話番号、アンケート①～③の回答を記入し、
「〒910-8511 福井市役所 広報プロモーション課(本館中2階)」へ郵送また
は持参する。

回答締切

2月28日(金) (必着)

- ・対象は市内に住む通勤・通学する人で、回答は1人1回までです。
- ・アンケート回答者の中から抽選を行い、当選者にはプレゼント引換券を発送し
ます(3月中旬ごろ)。店頭(本店のみ)でプレゼントと引き換えてください。
- ・いただいたご意見は、今後の広報紙作りの参考とするほか、紙面に掲載する場
合があります。個人情報は、引換券の発送にのみ利用します。

プレゼント【花えちぜん エディブルフラワーロリポップ】



創業34年の創作和洋菓子花えちぜん
は、昨年、本店が和×洋が融合したフォ
トジェニックな空間へとリニューアル。
全国メディアで取り上げられてい
る、大人気の花束みたいなパウムクー
ヘンを、2本セットでプレゼント。

15人

所 二の宮3丁目38-9(本店)
TEL 22-0280

問合せ 広報プロモーション課 (TEL 20-5257 FAX 20-5438)



ふくチャンネル 番組情報

福井ケーブルテレビ(地デジ121ch)の行政チャンネル「ふくチャンネル」
では、福井市の施策や地域の情報、身近な話題などを放送しています。

番組名	内 容	放送期間
いきいき情報 ふくい	福井市の情報お届けします！ 広報・プロモーションの仕事	2/1～28
福アワセ	大自然のアート 奇岩スポットを巡る旅 —福井市・坂井市—	2/1～28
市役所情報局	LDH JAPANと福井市 —発信し続けた市の 魅力とこれから目指す場所—	2/1～28

※放送時間や内容は、変更することがあります。詳しくは、広報プロモーション
課のホームページをご覧ください。

BACK to that FUKUI

あの日の福井ネ!

福井の昔の写真を、学芸員の解説を添えて紹介します。

官公庁街、商業地として栄えた 北ノ庄通り

天正3年に織田信長が柴田勝家に北庄城の築城を命じ、北庄（のちの福井）が越前国の中心になってから、今年で450年です。当時の北庄城の本丸周辺に位置し、現在の北の庄^{じょうし}城址・柴田公園に隣接しているのが北ノ庄通りです。

江戸時代、この地域は武家屋敷地で、その東側には百間



昭和15年ごろの北ノ庄通り。左手前のれんが塀が裁判所、中央奥の背の高い建物が中央館



昭和44年ごろの北ノ庄通り

堀がありました。土橋が設けられて東西の行き来ができるようになっており、西詰には漆門（鳩門）という門が立っていました。現在の北ノ庄通りは、この土橋から西へ延びていた道を踏襲しています。

明治時代になると、この通りに面して北側に福井地方裁判所が建てられ、福井地震後に移転するまでこの地にありました。他にも学校や病院が立つなど、官公庁街としての役割を果たしました。明治30年以降、百間堀の埋め立てが進むと徐々に活気付き、大正時代には映画館「中央館」が開館。近接して日之出公設市場が開設されるなど、商業地としての開発が進みました。

戦震災後も、福井駅近接の繁華街として駅前南通り・元町・新栄とともに発展しました。現在のサンロード北の庄商店街も、老舗とファッショナブルな店舗が共存する街として市民に親しまれています。

『地域発！つながる・集める施設のデザイン』

パイ インターナショナル 編著（パイ インターナショナル）

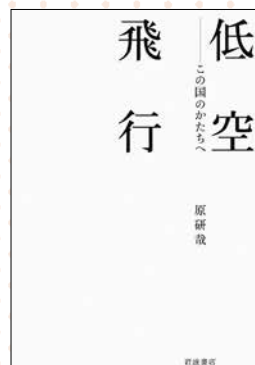
地域の活性化には何が必要か。本書では「人をつなげる」「人を集める」をキーワードとして、日本各地の95施設が紹介されている。各施設のコンセプトが、ピクトグラムや図で表現され、視覚に訴える仕様になっているのも非常に面白い。地域の魅力を生かし、人が集いなくなる場やまちには、どういったものが求められているのか、参考になる1冊。



『低空飛行 —この国のかたちへ』

原 研哉 著（岩波書店）

デザイナーの著者が日本各地を巡り見つけたのは、自然の相貌の多様性。鋭い洞察で、その地域が持つ風土や独自性を見極め、未来に向けた観光事業構想「半島航空」などを提言する。「日本のラグジュアリー」の本質に迫る考察は、日本文化が持つ奥行きを感じさせ、潜在的な観光資源から新たな価値を創造する高揚感を促す。その土地に固有の価値を解釈し、表現されたホテルの事例も紹介している。ウェブサイト「低空飛行」と併せて読みたい。



BOOK LABO

今月のテーマ

「まちの魅力を発掘☆」

図書館司書が本を紹介します。



アイランド、レイクホルト

岩合光昭写真展

こねこ

2/15  ~ 3/30  9:00 ~ 17:15

※入館は16:45までです。2/15は10:00に開場します。

休館日 2/17(月)、25(火)、3/3(月)、10(月)、17(月)、21(金)

観覧料 一般1200円、大学・高校生800円、小・中学生500円

※団体料金など、詳しくはホームページをご覧ください。

動物写真家・岩合光昭氏がライフワークとして撮影を続ける最も身近な動物「ねこ」。その表情豊かな姿を写し出す写真は、幅広い年代層から絶大な人気を集め、人々の心をとらえてやみません。

本展では、岩合氏がこれまでに出会った世界各地の「こねこ」たちに焦点を当てた作品、約150点を展観します。

福井市美術館

TEL 33-2990 FAX 33-3114



写真 ©Mitsuaki Iwago

スイス、ヴェンゲン



宮城県、田代島



ベルー、タキーレ島